



国際審査・認証機関の仏ソコテック日本法人 「うまかっちゃん」を製造するハウス食品福岡工場の カーボンオフセットを第三者保証 持続可能な社会の実現に向けて

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社（以下、「ソコテック」）は、誕生 45 周年を迎えた人気商品「うまかっちゃん」を全量製造しているハウス食品株式会社（以下、「ハウス食品」）の福岡工場におけるカーボンオフセットシステムの妥当性確認および GHG 排出量カーボンオフセット報告書の第三者保証を実施いたしました。

本日、ハウス食品グループはハウス食品福岡工場において 2024 年 12 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間、温室効果ガス排出実質ゼロ化を達成したと公表しました。

ソコテックは、ハウス食品が「カーボン・オフセットガイドライン Ver.3.0（環境省）」に従い作成した GHG 排出量カーボンオフセット報告書（期間：2024 年 12 月 1 日～2024 年 12 月 31 日）に記載されたハウス食品福岡工場の事業活動に伴う GHG 排出量（Scope1 及び Scope2 排出量（マーケット基準））が適切にカーボンオフセットされたことを確認し、第三者保証を行いました。

ハウス食品グループは「ハウス食品グループ長期環境戦略 2050」を策定しており、その重要課題の一つである「気候変動への対応」の新たな取り組みとして、「うまかっちゃん」の誕生 45 周年に合わせ、「うまかっちゃん」を全量製造している福岡工場において工場から排出される温室効果ガスをオフセットし、温室効果ガス排出量実質ゼロ化を目指すことを決定しています。さらに外部から検証を受け、確実な達成を目指しています。

ソコテックでは、ハウス食品福岡工場の算定体制ならびに算定手順の確認を行いその妥当性を監査するとともに、算定結果の数値および温室効果ガス排出量が適切にオフセットされていることの検証を行いました。

その結果、排出量をカバーしていることを確認できたことから、本年 1 月 30 日に保証を行うに至りました。

なお、福岡工場では引き続き温室効果ガス排出量実質ゼロ化の状態を維持するというハウス食品の方針に沿う形で、ソコテックでは毎年監査を行い、状況を確認していく予定となっています。

ソコテックは本保証を通じて、ハウス食品の環境への取り組みの信頼性と透明性の向上に貢献いたしました。

今後もソコテックは、高品質な検証・保証サービスを通じて、持続可能な社会の実現に向けた企業の取り組みを支援してまいります。

ソコテック（SOCOTEC）グループについて

フランスに本部を置く国際的な認証機関として、世界各地で審査、認証業務を行うグローバルなリスクマネジメント企業。技術力の高さを強みとし、13000 人の従業員のうち 6500 人を技術者が占めています。

<http://www.socotec.com/en>

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

国や自治体が行っている GHG の削減に係わる審査・検証業務など、10 年以上にわたる実績や知見を基盤とし、カーボンニュートラルを目指す企業の気候変動対策等を支援する幅広いサービスを提供しています。

当社が行っている第三者検証は、企業が独自に提供するサービスメニューや企業が自主的に開示する ESG 情報について、公正・中立な第三者機関として、データだけでなく運用状況も確認することで、社会的信頼度をより向上させることができます。

<https://www.socotec-certification-international.jp/>

お問い合わせ先

担当者：村田 / ゼネラル部門 コミュニケーショングループ

Email : pr@general.socotec.co.jp Tel: 03-3516-2411 Fax: 03-3516-2415

本リリースについてのお問い合わせ：フランス貿易投資庁-ビジネスフランス 広報-プレス担当 未永かおり

Email : kaori.suenaga@businessfrance.fr Tel: 03-5798-6128